

地球を測る 宇宙を測る

地球球体説 トスカネリ

15C
司教 (リスボン)

中世ヨーロッパ

キリスト教

コロンブス

インド

東

西

スペイン

ポルトガル

イサベル1世

船3

人 120人

1492

アメリカ大陸

インディアン

16C アメリゴ=バズプチ

コロンブス

11

太陽中心説

(地動説)

キリスト教

ローマ教皇

人向中心

地球

宗教改革

コペルニクス (ポーランド)

古代ギリシア

紀元前5C初頭

丸い

幾何学

前8C半ば〜前6C半ば

植民地

マルセイユ

帝国

X

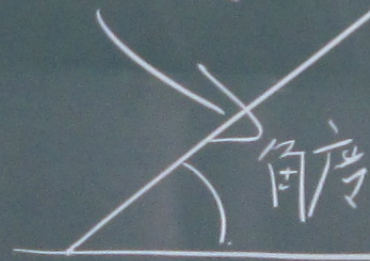
イスタンブール
(ボイナ)

フェニキア人

地中海世界

北極星

高度



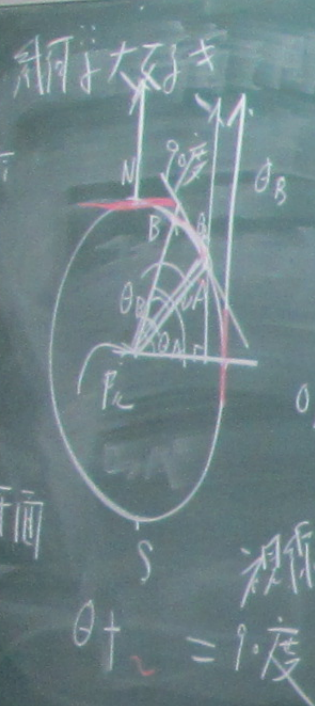
緯度

地表

東西方向の移動 - 高度に変化がない

南北方向の移動 - 北へ行くほど増加

増加の割合 - 距離に比例



無限大
0-高度
円弧
mode
前2000年
エーブラ
バビルス

正方形
証明
数学
経験的
教団
有理数
神聖
エーブラ
バビルス

粘度板
口伝
複数
半径
6360km (実際)
6100km (ヒラトステネス)

ヒラトステネス ← アルキメデスの友人
前3C
地球を測った男
前334
図書館長
Arxiv
アレクサンダー大王
フィロポメ
多岐的
複雑的
17